

ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH



金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：卯辰山・ホワイトハウス

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 22-2525

会長：大場勝雄 幹事：桜井健太郎

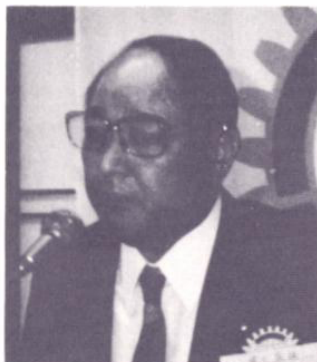
情報委員長：米沢修一

1981・12月24日 第206号

日本経済を見舞う第三の波

北国新聞社論説副委員長

横川 敬雄氏



先般放映されたNHKテレビの「ロボット革命」の冒頭に、或る中小企業の町工場で、朝仕事を始める前に、ロボットが従業員と一緒にになって、ラジオ体操をしているところがありました。大変ユーモラスに感じましたが、反面ロボットが日本の経済社会にとけこんでいる姿を象徴的に示している感じがしました。

ロボットはアメリカが開発したのですが、ヨーロッパでは受け入れられず、今日日本はロボット革命の先進国となり、世界における高性能のロボットの七割は日本にあるといわれております。ロボット革命により労働者は汗水たらして労働する必要がなくなり、生産性が向上するというメリットがありますが、一方若者の世界に汗水をたらして働くという価値観がなくなり、労働者からワークマンシップが失われて行くというデメリットが生じます。

さて、昭和30年に世界の総生産高の三分の一はアメリカが占め、日本は僅か2%を占めるにすぎなかったが、今日アメリカは五分之一、日本は十分の一を占め、日本とアメリカ両国で世界の総生産高の30%を占めている状況であります。

欧米の経済が低迷している中で、日本経済が発展した原因として、第一に終身雇働性と企業内組合に基づく労使関係の安定、第二に企業相互間の自由なる競走による生産性の向上、第三に日本社会の自由の保障発達等があげられております。そして日本経済は第一次第二次のオイルショックをたくみに吸収し、危機を乗り越えて来ました。

しかし乍ら今日世界経済は日本の「強すぎる供給力」を問題としております。これに対する経済学の処方箋としてはさしあたり、国外における供給投資、減税政策による国内需要の向上等が考えられますが、こゝ当分日本の「強すぎる供給」は世界経済に多大の影響を及ぼすことでしょう。

—金沢北RC例会講話より— (文責 中村三次)

友好クラブ『韓国南光州R.C.』会員夫妻12名来会!!

国際ロータリー 361 地区韓国南光州 R C 鞠瑠根会長以下 5 名（夫人同伴）計 12 名は、本年夏の金沢北 R C 主催大徳少年サッカーチーム親善訪問の友好交歓が結実して、12月10日朝、大阪より列車で来沢。旅装も解かず、そのまま、例会場石亭へ直行、我々の定例会に夫人共々出席されました。会場には、大韓民国国旗と日本国旗が抱き合うように飾られ、拍手と共に入場した夫人達の韓国の伝統的民族衣裳のチマ・チョゴリ姿は、その鮮烈な色彩とエキゾチックなファッションで、会場に六つの大輪の花を咲かせたように、一同の目を刮らせた。

今夏訪問した山岸副会長の歓迎の挨拶（通訳付）と謝辞のあと、国際奉仕委員長によるメンバーの紹介が行われ、韓国側を代表して鞠会長による南光州ロータリークラブの（会員数46名、創立1970年）沿革と、今日の歓迎への感謝、国際 R C 本年のターゲット「ロータリーを通じての国際理解と平和」の精神に基き、貴クラブとの友好関係が益々緊密に発展することを希望する旨の格調高いスピーチに、会場より万雷の拍手が湧いた。次いで両会長により両クラブのバナー交換が行われ、金沢北 R C より、長谷川塑人会員製作の見事な「ぐいのみ」のプレゼントが各員に手渡され、又、先方よりは、同じく会員で、全南道文化財専門委員陶芸家曹基正(KI JUNG CHO) 銘「無等」作の大壺と韓国専売品乾海苔、韓国製煙草が我々全員に贈呈された。言語の国境を乗り越えて、箸さばきも軽やかに、和気藹々の中に、和食に舌鼓を打ち、例会終了後直ちに、木下・高島会員の案内で兼六園、成巽閣を一巡、特に三好庵での茶菓接待は、初経験者も多く大変な喜びようであった。

夜は、スカイホテル京さだで歓迎レセプションが行われ、会場の関係から、山岸副会長夫妻、山上会計、小杉元会長、桜井幹事、飯野国際奉仕委員長、木下、高島会員が参加し、特にリラックスした雰囲気の中で肩を叩き合い、腕を組み合って、今後の両クラブを通じての国際親善の強化を誓い、友好提携への確実な前進を確約した。会食後、鞠会長、山岸副会長らは別室で今後の両クラブの交流について懇談、夫人達は飯野、高島会員の案内で、陶器店黒田屋でショッピングに時間の経つのも忘れ、日用品其の他を買い求める光景は、日本人の海外でのそれと全く同じであった。

夜も更けて名残りを惜しみながら来年の再会を約して、意義深いロータリーならでわの、両クラブの友情交歓を終えた。
(飯野記)



次年度理事・役員名簿 《1982.7～1983.6》

12月17日クラブ年次総会にて選任。

会 長 (理事)	山 岸 与 作	社 会 奉 仕 (理事)	出 島 敬 識
次 期 会 長 (理事)	大 村 精 二	国 際 奉 仕 (理事)	飯 野 健 志
副 会 長 (理事)	上 次 作	職 業 奉 仕 (理事)	池 島 乙 市
幹 事	上 田 忠 信	例 会 (理事)	長谷川 塑 人
副 幹 事	佃 一 成	拡 大 (理事)	釣 見 栄 一
会 計	桜 井 健 太 郎	企 画 (理事)	館 山 松 雄
会 場 監 督	長谷川 塑 人	情 報 (理事)	中 村 三 次
直 前 会 長	大 場 勝 雄	親 睦 (理事)	小 杉 守 男
直 前 幹 事	桜 井 健 太 郎	修 練 (理事)	沢 田 哲 夫
		友 好 (理事)	橋 場 幸 一
		地 域 開 発 (理事)	越 野 民 男
		ク ラ ブ 奉 仕 (総括)	大 村 精 二
		青 少 年 (担当)	上 次 作
		理 事	柴 田 三 郎

理 事 会 報 告

12月17日(休) 石亭にて
出席者 13名

1. 5RC合同役員会報告

- 新年合同例会の件
- 黄色いハンカチ運動の件
ポスター完成
会員1名に3枚ずつ配布
- その他
記者クラブお歳暮の件 3万円

2. 次年度理事・役員承認の件

- 3. ロータリー財団奨学生スポンサーの件
来年9月(予定)より来日のジョン・ワレンタ君
(過去1年間当クラブでホストした交換学生)の
スポンサークラブとして、飯野会員がカウンセ
ラーを務める。

今週の花

吉山 宥海
(12月10日)

熊いちご 照葉
みやまたちばな
梅 も ど き



第411回例会

◆12月10日(木)くもり 12:30~13:30 石亭

1. 講話 「アメリカの主婦とボランティア」



- 土橋登志子氏
2. 出欠
出席49名、欠席11名
出席率81.67%
ビジター34名
3. 来訪者(敬称略)
韓国南光州RC
鞠瑠根、金長述
季鐘寛、高在鐸
雀谷準、魯大之
砺波南RC
川合昭至(菓子製造)

- 金沢RC 嵯峨卓治、柴野和喜夫
永田満夫、古谷野晃
金沢東RC 平野知康、水上外茂夫
村端儀一、福岡一男、武井富士雄
岡田義明、番匠鉄雄
金沢西RC 山本守篤、荒川勝治
吉川正美、綾塚修司、戸水義雄
金沢南RC 古作文雄、湯沢邦夫
徳光治、高桑明、耕田龍彦

4. 幹事報告 ○金沢東・北RC合同例会
日時 12月28日(月) 12:30~13:30
場所 金沢スカイホテル
○1982年度金沢5RC新年合同例会
日時 昭和57年1月5日(火)
正午~1時10分
会場 中小企業会館5Fホール
(尾山町9-13)
会費 2,000円
(後期会費と一緒に請求致します)
○当クラブの1月7日(木)の例会は休会。
○12月25日(金)、13時30分より社会福祉会館4F中ホールにて共同募金贈呈式を行います。各クラブ会長・社会奉仕委員長出席の予定。

5. ニコニコBOX

- 貴クラブ訪問に際し
韓国南光州RC会員の皆様
○南光州RCの皆様をお迎えして
山岸与作、大村精二、飯野健志
桜井健太郎、小間井宏尚、木下和吉
高島菊丸
○ゲストスピーカーとして、土橋さんをお迎えして 館山松雄
○去る12月4日、5RC共催の街頭交通推進隊員感謝の夕に金沢東交通安全協会会長として招待を受けて 宗田市太郎
○9月に続き10月も出席率100%でした。今後も続きます様に 市川則人
○ちょっと良い事がありましたので 魚住安彦
○去る6日お蔭様で長男が結婚しました 上田忠信

合計48,000円 (累計 616,500円)

6. 今週のニュース ポーランドに戒厳令

昨年夏の労働者ストに端を発したポーランドの「無血革命」はソ連・東欧社会主義諸国の中で初めての軍政という新事態に発展した。ヤルゼルスキ政権は13日非常事態を宣言、全土を戒厳令下に置き、「救国軍事評議会」を設置、直ちに一切の労働組合活動の禁止を布告、独立自治労組「連帯」の幹部多数を逮捕して力による全面抑圧に踏み切った。

第412回例会 ご夫人同伴年忘れ会

◆12月17日(木) 18:30~20:30 石亭

1. 年次総会 次年度理事、役員選任
2. 出欠 出席45名、欠席15名、出席率75%
ご夫人32名
3. 来訪者 (昼受付の部・敬称略)
富山中RC 須賀正(眼鏡小売)
金沢RC 岩喬、藤田士郎、加藤晃
石崎皓三、鳥島良一、正村章
三ツ野真三郎
金沢東RC 大樋年朗、鈴木菊男
水上外茂夫、諸江賢二、新井康夫
新名健吉、村端儀一、田川克次
金沢西RC 柚木健、中村吉輝
金沢南RC 朝倉宏三、諸江汎
久保健、杉野健二、村井利男

4. ニコニコBOX

- 韓国南光州RCの皆様の当クラブ御訪問に失礼しましたお詫びに。又、名古屋松坂屋で一門展を開かせて頂き、昨晚帰りました 大場勝雄
○皆様の御蔭をもちまして人並みの家族構成が出来ました事を感謝して 増江泰
○MROの「日本列島ここが真中」で恥をかいて来ました 鈴木透
○家族例会を当石亭で開催していただきありがとうございます 浅田豊久
○ちょっと良い事がありました 高田全
○ロータリー財団管理委員会からポールハリスの認証の通知をもらって 沢田哲夫
○酒盃をおみやげに使って頂いたお礼に 長谷川壘人
○ラッキーカード当選と、結婚記念写真のスライド上映にあたって 多数
合計44,500円 (累計 661,000円)

5. 今週のニュース 1,300年前の水時計

奈良・明日香村飛鳥で、飛鳥時代の七世中ごろに造られた楼閣状の建物遺構水落遺跡の発掘調査をしていた奈良国立文化財研究所発掘調査部は「日本書紀の斉明紀に出てくる中大兄皇子が作った遍剋や時刻を知らせる大鼓を置いた楼閣であることがわかった」と発表した。作った中大兄皇子は後の天智天皇であり、日本書紀を裏付けた。



飯野会員のかくし芸